



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	16,093.51	210.83	1.33	-1.74	-7.64	17,425.03
NASDAQ	4,591.18	119.12	2.66	-0.52	-8.31	5,007.41
日経225	16,958.53	941.27	5.88	-1.10	-10.90	19,033.71
上海総合	2,916.56	36.08	1.25	0.54	-17.59	3,539.18
滬深300 (CSI300)	3,113.46	32.12	1.04	-0.17	-16.55	3,731.01
ハンセン	19,080.51	538.36	2.90	-2.26	-12.93	21,914.40
H株	8,104.98	269.34	3.44	-1.59	-16.11	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.3%安と4週続落、上海総合指数は0.5%高

ハンセン指数は1週間で2.3%安と4週続落。不安定な本土株の値動きや原油安が重しとなったほか、香港ドル相場下落に伴う資金流出懸念が意識された。中国政府による景気下支え策への期待や欧州中央銀行トップによる追加緩和の可能性への言及などが支援材料となったが、約3年半ぶり安値圏付近で推移する軟調な展開となった。上海総合指数は1週間で0.5%高と小幅ながら4週ぶりに反発。GDPなどの主要経済指標が軒並み市場予想を下回る弱い結果となり、逆に中国政府による景気下支え策への期待が高まった。

今週の展望:香港市場は不安定な展開に、FOMC後の声明が最大の焦点

香港市場は海外市場の動向に左右される展開が見込まれる。米FRBが26-27日に開かれるFOMC後の声明で利上げペースについてどのような言及をするかが最大の焦点。ハンセン指数は年初からの下落で下げ過ぎとの見方が増えてきており、結果によっては底打ち反転のきっかけとなる可能性がある。一方、本土市場は底堅い展開か。景気の減速や資金流出に対する警戒感は根強いものの、旧正月を前に中国人民銀行が市場への資金供給を増やしていることに加え、政策期待が高まっていることが支援材料といえる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 サンス・チャイ(01928)	23.25	7.39
2 中国神華能源(01088)	11.40	3.83
3 シバック(00386)	4.16	3.23
4 ベトロファイナ(00857)	4.51	2.97
5 チャイナ・モバイル(00941)	82.65	2.73
6 中国旺旺(00151)	4.91	2.51
7 レボグループ(00992)	6.59	2.17
8 恒安国際集団(01044)	67.00	2.13
9 銀河娛樂(00027)	21.50	1.65
10 華潤置地(01109)	17.98	1.58

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 華潤ビール(00291)	13.14	-11.57
2 長江実業地産(01113)	39.95	-11.02
3 恒基兆業地産(00012)	38.45	-7.90
4 中銀香港(02388)	20.15	-7.14
5 ハンセン銀行(00011)	122.90	-7.11
6 ホンコン・ファイナガス(00003)	13.52	-7.02
7 華潤電力控股(00836)	12.70	-6.75
8 中国人寿保険(02628)	19.08	-6.24
9 新鴻基地産発展(00016)	81.95	-6.13
10 HSBC(00005)	52.85	-5.79

▼今週の主なイベント

- 1月26日(火)
- 【米国】FOMC(27日まで)
- 1月27日(水)
- 【中国】工業企業利益(12月)
- 1月29日(金)
- 【米国】GDP速報値(10-12月期)

▼今週の期待材料

- ◆中国人民銀行が市場への資金供給を拡大、先週は公開市場操作で差し引き3150億円の資金を供給
- ◆李克強首相が供給サイド改革に本腰入れる方針を強調、鉄鋼・石炭業界から供給過剰問題の解決に着手
- ◆26-27日に米FOMC開催、利上げペースをめぐり市場に配慮する姿勢を示せばリスク回避の巻き戻しも

▼今週の懸念材料

- ◆中国経済の先行きに対する警戒が続く公算、ジョージ・ソロス氏は「ハードランディングは不可避」との見方
- ◆為替相場に不透明感、人民元や香港ドルの下落続けば資金流出への警戒感が強まる公算
- ◆27日に12月の中国の工業企業利益統計発表、指標が悪化すれば一時的に売り圧力強まる可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国中鉄(00390): エジプトで鉄道プロジェクトを共同受注、受注額10.5億米ドル
- ☆ 東方電気(01072): エジプトで発電所のEPCプロジェクトを受注、総額20億米ドル
- ☆ キングソフト(03888): 傘下の携帯アプリ開発会社、店頭市場への分離上場を申請
- ☆ 富智康集団(02038): 15年本決算は最大39%増益の見通し、実効税率低下など寄与
- ◇ 中国金茂(00817): 寧波の商業施設開発プロジェクト、1.8億米ドルで残余権益取得
- ★ 新天綠色能源(00956): 15年本決算は45-60%減益に、ガス販売量の減少など響く
- ★ 中国神華能源(01088): 12月の石炭販売量は19%減、発電量も7%の落ち込み
- ★ 中国農業銀行(01288): 北京支店がリバーズレゴ業務で39億元超の損失リスク
- ★ 中国中煤能源(01898): 15年本決算は赤字転落の見通し、赤字額は最大2.8億元
- ★ 中海コンテナ(02866): 15年本決算は約28億元の赤字見通し、業況悪化が響く

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。